

問1 ふりこのおもりが1回ふれて、すべての位置を通ってもとの位置に<sup>もど</sup>戻るまでのことを何といいますか。

1. <sup>かたみち</sup>片道 2. 1往復 3. 1回転 4. 1秒間

問2 ふりがふれ始めてから、行って<sup>もど</sup>戻ってくるまでの動きのことを何といいますか。

1. 1回転 2. 半往復 3. <sup>かたみち</sup>片道 4. 1往復

問3 ふりこを作るときに、糸の先につるす、重さのあるもののことを何といいますか。

1. ふりこの長さ 2. ふりこのはば 3. おもり 4. ふりこの支点

問4 ふりこの長さと、ふりが1往復する時間の間には、どのような関係がありますか。

1. ふりこの長さが長いほど、1往復する時間は長くなる。 2. ふりこの長さが長いほど、1往復する時間は短くなる。 3. ふりこの長さが短いほど、1往復する時間は長くなる。 4. ふりこの長さが変わっても、1往復する時間は変わらない。

問5 ふりこで、糸をつるす点から、おもりの中心までの長さのことを何といいますか。

1. ふれはば 2. ふりこの長さ 3. 糸の長さ 4. おもりの重さ

問6 ふりが1往復する時間を正確に求めるとき、一般的にどのような方法で計算しますか。<sup>いっばんてき</sup>

1. 10往復する時間を測って、それを10で割る。 2. 10往復する時間を測って、それに10をかける。 3. 1往復する時間を10回測って、それをすべて足す。 4. 1往復する時間を測って、それを2で割る。

問7 ふりが10往復する時間を3回はかったところ、1回目が12秒、2回目が11秒、3回目が13秒でした。このとき、1往復する時間は何秒になりますか。

1. 36秒 2. 3.6秒 3. 12秒 4. 1.2秒

問8 ふりこの糸をつるす点（支点）から、おもりの中心までの長さのことを何といいますか。

1. ふりこのはば 2. 糸の長さ 3. ふりこの長さ 4. おもりの重さ

問9 ふりが、動き始めてから、反対側へ行って、またもとの位置に<sup>もど</sup>戻ってくるまでにかかる時間を何といいますか。

1. ふりこのふれはば 2. ふりが1往復する時間 3. おもりの重さ 4. ふりこの長さ

問10 ふりこのおもりの重さを重くしたり軽くしたりしたとき、ふりが1往復する時間はどのようにになりますか。

1. 重くすると短くなる 2. 重くすると長くなる 3. 変わらない 4. 軽くなると長くなる

問11 糸などにおもりをつるして、左右にゆれるようにしたもの<sup>の</sup>ことを何といいますか。

1. ふりこ 2. てんびん 3. じしゃく 4. ばね

問12 10グラムのおもりをつけたふりが1往復する時間が1秒のとき、おもりを30グラムに変えると、1往復する時間は何秒になりますか。

1. 3秒 2. 0.3秒 3. 9秒 4. 1秒

問13 ふりが1往復する時間を今よりも長くしたいとき、ふりこの長さをどのように調整すればよいですか。

1. ふりこの長さを今と同じにする。 2. ふりこの長さを今よりも長くする。 3. ふりこの長さを今よりも短くする。 4. ふりこの長さをなくす。

問14 ふりこのふれはばを大きくしたり小さくしたりして変えたとき、ふりが1往復する時間はどのようにになりますか。

1. ふれはばを大きくすると、1往復する時間は短くなる。 2. ふれはばを小さくすると、1往復する時間は長くなる。 3. ふれはばを大きくすると、1往復する時間は長くなる。 4. ふれはばを変えても、1往復する時間は変わらない。

問15 ふりこの長さを今よりも長くしたとき、ふりが1往復する時間はどうなりますか。

1. 変わらない 2. 短くなる 3. 長くなる 4. <sup>と</sup>途中で止まる

## 答え合わせ・解説 No.3

|     |                                              |                                                                                 |
|-----|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 2<br>1往復                                  | おもりがすべての位置を通ってもとの位置に <sup>もと</sup> 戻るまでの1回の動きを「1往復」といいます。                       |
| 問2  | 答え 4<br>1往復                                  | ふりがふれ始めてから、行って <sup>もと</sup> 戻ってくるまでの1回分の動きを「1往復」といいます。                         |
| 問3  | 答え 3<br>おもり                                  | ふりこの糸の先につるす、重さのあるもののことを「おもり」といいます。                                              |
| 問4  | 答え 1<br>ふりこの長さが長いほど、1往復する時間は長くなる。            | ふりこの長さが長いほど、ふりが1往復する時間は長くなります。逆に、ふりこの長さが短いほど、1往復する時間は短くなります。                    |
| 問5  | 答え 2<br>ふりこの長さ                               | 糸をつるす点からおもりの中心までの長さを「ふりこの長さ」といいます。糸だけの長さとはちがうので注意しましょう。                         |
| 問6  | 答え 1<br>10往復する時間を測って、それを10で <sup>わ</sup> 割る。 | ふりが1往復する時間を求めるときは、10往復する時間を測って、それを10で <sup>わ</sup> 割って計算します。                    |
| 問7  | 答え 4<br>1.2秒                                 | 3回の合計である36秒を3でわって平均（12秒）を求め、それをさらに10でわることで、1往復する時間は1.2秒になります。                   |
| 問8  | 答え 3<br>ふりこの長さ                               | ふりこの糸をつるす点（ <sup>こと</sup> 支点）から、おもりの中心までの長さを「ふりこの長さ」といいます。糸だけの長さとは異なるので注意しましょう。 |
| 問9  | 答え 2<br>ふりが1往復する時間                           | ふりが元の位置に <sup>もと</sup> 戻ってくるまでの時間を「ふりが1往復する時間」といいます。                            |
| 問10 | 答え 3<br>変わらない                                | ふりこのおもりの重さを変えても、ふりが1往復する時間は変わりません。                                              |
| 問11 | 答え 1<br>ふりこ                                  | 糸におもりをつるして、ゆれるようにしたものを「ふりこ」といいます。                                               |
| 問12 | 答え 4<br>1秒                                   | おもりの重さを変えてもふりが1往復する時間は変わらないため、おもりを30グラムに重くしても時間は1秒のままです。                        |
| 問13 | 答え 2<br>ふりこの長さを今よりも長くする。                     | ふりが1往復する時間を長くしたいときは、ふりこの長さを長くします。                                               |
| 問14 | 答え 4<br>ふれはばを変えても、1往復する時間は変わらない。             | ふりこのふれはばを大きくしたり変えたりしても、ふりが1往復する時間は変わりません。                                       |
| 問15 | 答え 3<br>長くなる                                 | ふりこの長さが長くなると、ふりが1往復する時間は長くなります。                                                 |